

# Re-Tec Monthly Report.

## *Monthly column*

～メダルラッシュを支えたもの～

2012.09



# Market Flash

## ～リオで生まれ変わる～



夏の暑い夜長、眠たい目をこすって応援に熱中したロンドンオリンピックも終わりました。先月号でご紹介した我が後輩のやり投げのディーン君は28年ぶりにやり投げで決勝に残ったものの、決勝では力を出し切れずに完敗しました。

優勝したのは19歳の新鋭、ケション・ウォルコット(トリニダード・トバゴ)が自己ベストを更新する84メートル58で優勝。同種目で史上最年少の五輪金メダリストとなりました。

3連覇を目指したアンドレアス・トルキルドセン(ノルウェー)は、北京大会でマークした五輪記録の90メートル57を大きく下回る82メートル63で、6位でした。

やり投げは本当に微妙な競技だということを再確認した試合でした。

後から聞いた話ですが、ディーンはわき腹を痛めていて痛み止めを打っての試合だったようです。しかし、それまでの調整を含めたものが実力。言い訳はできません。

本人にとってはリオに向けていい勉強になったのではないのでしょうか。

オリンピック後に彼がフェイスブックに載せたコメントを少しご紹介しておきます。

**「オリンピックが終わりました。**

**沢山のサポートと声援、ほんとに大きな大きな力になりました。ありがとうございました。**

**ひとつ目の大きな夢が叶って終わりました。ロンドンに出ると決めてから、ここに至るまでのシーンを鮮明にフラッシュバックさせて思い返せばほんとに達成感で一杯です。**

**ひとつの大きな夢が終わった今、次の目標は世界一です。**

...

**気まぐれで世界一になる以外、そんな簡単なもんじゃないのはわかっていますし、そして陸上には階級別がないから自分よりでかい人達に勝たなければならない。**

**でもそいつを超える努力を積み重ねて今度のリオでは一番高いところに立ちます。**

**今回のオリンピックで決勝には行けたものの、**

**決勝の結果は悪く、更にそれ以上に何か物足りなさを**

**感じながら競技を終えてる自分がいました。**

**これは自分の中での確かな成長と向上心に**

**繋がっていくことだと。**

**改めて、今回のオリンピックで決勝に残ることができて**

**あの舞台で投げれて幸せでした！」**



\* 本資料は投資判断となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘及び保険勧誘を目的として作成したものではありません。本資料の内容は作成基準日のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、本資料は信頼できると判断した情報等をもとに作成しておりますが、正確性、完全性を保障するものではありません。

## ～メダルラッシュを支えたもの～

ロンドンオリンピックで日本が獲得したメダルのは数は38個と過去最高を記録した。

「日本初&〇年ぶりの快挙」という文字が連日新聞に踊った。

その裏には北京オリンピック以来増額された

オリンピック強化予算と

「チーム『ニッポン』マルチサポート事業の存在がある。

今月はその内容を少しご紹介する。

|    | 国名      | 金  | 銀  | 銅  | 合計  |
|----|---------|----|----|----|-----|
| 1  | アメリカ    | 46 | 29 | 29 | 104 |
| 2  | 中国      | 38 | 27 | 23 | 88  |
| 3  | ロシア     | 24 | 26 | 32 | 82  |
| 4  | 英国      | 29 | 17 | 19 | 65  |
| 5  | ドイツ     | 11 | 19 | 14 | 44  |
| 6  | 日本      | 7  | 14 | 17 | 38  |
| 7  | オーストラリア | 7  | 16 | 12 | 35  |
| 8  | フランス    | 11 | 11 | 12 | 34  |
| 9  | 韓国      | 13 | 8  | 7  | 28  |
| 10 | イタリア    | 8  | 9  | 11 | 28  |

### 「日本初&〇年ぶりの快挙」

- 男子槍投げ ディーン元気 日本人28年ぶり決勝
- 女子初のオリンピック三連覇

吉田 沙保里選手、世界選手権、五輪を合わせ12度目の頂点で「霊長類最強の男」カレリンに並ぶ偉業

レスリング女子 金メダル手に笑顔の伊調馨・28年ぶりの金メダル 初のダブルタイトル

- 女子バレー28年ぶり銅メダル
- フェンシング男子フルーレ団体が初のメダル獲得
- 女子卓球個人 石川 佳純 選手 日本初の準決勝進出
- 錦織圭、8強入り…88年前のパリ五輪以来：テニス
- 競泳 女子平泳ぎ100m 鈴木 聡美 選手、銅！女子平で岩崎恭子さん以来、20年ぶり表彰台
- オリンピック史上初めて女子アーチェリーでメダルを獲得
- スラローム男子カヤックシングル 矢沢 一輝 選手 日本初の決勝進出
- 村田諒太、ボクシング48年ぶり金メダル獲得！
- なでしこ 日本女子初となる銀メダル
- 男子体操個人総合 内村 航平 選手 日本勢初のメダル 銀メダル
- 日本卓球史上初めての五輪メダルは銀
- 日本男子水泳が400メドレーリレーで史上初の銀メダルを獲得
- 日本バドミントン史上初の銀メダル
- 男子サッカー1968年メキシコ大会以来44年ぶりの4強入り

\* 本資料は投資判断となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘及び保険勧誘を目的として作成したものではありません。  
本資料の内容は作成基準日のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、本資料は信頼できると判断した情報等をもとに作成しておりますが、正確性、完全性を保障するものではありません。

## ～メダルラッシュを支えたもの～

日本のオリンピック強化予算

2012年度のオリンピック強化予算は27億円。この額が多いのか少ないのか？

少なくとも民主党は事業仕分けにおいて削減すべきという結論をだし補助金を縮小している。

しかし、メダル獲得上位の諸外国では日本の数倍の予算を割り振っているのだ。

- 中国 120億円
- アメリカ 165億円
- イギリス 120億円
- ドイツ 274億円
- 韓国 106億円

諸外国に比べてまだまだ見劣りのする予算ではあるが、北京以降に予算が増強され、今回のロンドンオリンピックの結果を見ればその効果は出ている。

2008年の北京オリンピックで初のメダルを獲得したフェンシングの太田選手は、フェンシング界にとっては救世主となった。北京オリンピックの際のフェンシングの強化費は6000万円であった。当の太田選手もフリーター状態で、オリンピック後のインタビューでは盛んに就職活動発言が注目を浴びた。

今回のロンドンオリンピックにおける強化費は1億8000万円と3倍に膨らんだ。それによって、外国人コーチの招聘も可能となり、海外遠征も急増し世界ランキングも上昇した。今回、太田選手はメダルには届かなかったが、団体でメダルを取ったということは全体の底上げが確実に行われた証となった。

日本では以前は企業スポンサーが中心で、選手自らがCMIにも出ることができず、賞金を獲得することもできなかった。それが、日本企業の弱体化によりスポンサーから降りる企業が増えたことがようやく国による強化という形に変わってきた。

ただ、まだまだ強化費用としては少額であり、そのため、JOCとしてはその強化費の割り振りはメダル獲得の可能性のある競技に集中している。その点、メダル至上主義という批判もあるが、諸外国に比べ少額な予算では仕方ない面もある。

**国をあげてオリンピックのメダルを争うということは、国民を元気にするばかりでなくその経済効果を考えても重要であると思う。**

\* 本資料は投資判断となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘及び保険勧誘を目的として作成したものではありません。本資料の内容は作成基準日のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、本資料は信頼できると判断した情報等をもとに作成しておりますが、正確性、完全性を保障するものではありません。

## Market Flash

## ～メダルラッシュを支えたもの～



チーム「ニッポン」マルチサポート事業

### <目的>

この事業は平成20年度から実施しているもので、日本が世界の強豪国に競り勝ち、より確実にメダルを獲得するために、トップレベル競技者などのメダル獲得が期待されるものに対して、多方面からの専門的かつ高度な支援を戦略的・包括的に行うもの。

### <ターゲット競技>

この事業の対象となる競技は右の表のように**全19競技**に上っている。やはり、ロンドンオリンピックでもメダルを獲得した競技がほとんど。

### <アスリート支援と研究開発プロジェクトの連携>

この事業の特徴としては、情報戦略、スポーツ科学、医学、心理学、生理学および栄養学などの複合的・分野横断的アプローチに基づくアスリート支援とターゲットに特化したアプローチに基づく研究開発プロジェクトを密接に連携させた支援であるという点。

研究開発においては、筑波大学と共同で、

- ①競技用具等に関する研究開発
  - ②トレーニングに関する研究開発
  - ③コンディショニングに関する研究開発
- などを実施している。

マルチサポート事業平成24年度ターゲット競技種目

(ターゲットA)

| 競技種目名    |        | 対 象   |       |       |
|----------|--------|-------|-------|-------|
| 陸上競技     |        | フィールド | ハンマー投 | 男子    |
| 水泳       | 競泳     |       |       | 男子、女子 |
| サッカー     |        |       |       | 女子    |
| 体操競技     | 体操     |       |       | 男子    |
| レスリング    |        |       |       | 男子、女子 |
| セーリング    |        | 470級  |       | 男子、女子 |
| 柔道       |        |       |       | 男子、女子 |
| 射撃       | ライフル射撃 | ピストル  |       | 男子    |
| 計8競技8種目  |        |       |       |       |
| スケート     | フィギュア  |       |       | 男子、女子 |
| 計1競技1種目  |        |       |       |       |
| 合計9競技9種目 |        |       |       |       |

(ターゲットB)

| 競技種目名      |          | 対 象   |           |       |
|------------|----------|-------|-----------|-------|
| 陸上競技       |          | トラック  | 4×100mリレー | 男子    |
|            |          |       | マラソン      | 女子    |
|            |          | フィールド | やり投       | 男子    |
| 水泳         | シンクロ     |       |           | 女子    |
| テニス        |          | ダブルス  |           | 女子    |
| バレーボール     | バレーボール   |       |           | 女子    |
| 体操競技       | 体操       |       |           | 女子    |
|            | 新体操      | 団体    |           | 女子    |
|            | トランポリン   |       |           | 男子    |
| 自転車        |          | トラック  |           | 男子    |
| 卓球         |          |       |           | 男子、女子 |
| フェンシング     |          | フルーレ  |           | 男子    |
| カヌー        |          |       |           | 女子    |
| アーチェリー     |          |       |           | 男子、女子 |
| バドミントン     |          |       |           | 男子、女子 |
| トライアスロン    |          |       |           | 女子    |
| 射撃         | ライフル射撃   | ピストル  |           | 女子    |
| 計13競技15種目  |          |       |           |       |
| スキー        | ジャンプ     |       |           | 男子、女子 |
|            | ノルディック複合 |       |           | 男子    |
| スケート       | スピード     |       |           | 男子、女子 |
| 計2競技3種目    |          |       |           |       |
| 合計15競技18種目 |          |       |           |       |

総計19競技24種目

\* 本資料は投資判断となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘及び保険勧誘を目的として作成したものではありません。本資料の内容は作成基準日のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、本資料は信頼できると判断した情報等をもとに作成しておりますが、正確性、完全性を保障するものではありません。

# Market Flash

## ～メダルラッシュを支えたもの～



### <味の素ナショナルトレーニングセンター>

各競技の専用トレーニング拠点を持つことで国際競技力の向上をより一層図りやすくすること、複数競技のトレーニング場を一か所に集約することで競技団体間の連携を積極的に推進できることを目的に作られた。

施設としては、

#### ◆ 陸上競技場

屋根付きの全天候型トラック、脚力を鍛えるための砂場の走路もある。

#### ◆ 屋内トレーニングセンター

柔道、体操、卓球、バレーボール、ボクシング、ウエイトリフティング、レスリング、ハンドボール、バスケットボール、バドミントン、水泳、シンクロナイズスイミング、フェンシング、新体操、トランポリン

などの競技ができるようになっている。

#### ◆ 室内テニスコート

#### ◆ アスリートヴィレッジ

宿泊施設で約250名の利用が可能

### <マルチサポート・ハウス>

今回のロンドンオリンピックで注目されたのが、マルチサポート・ハウス。これは、競技者の「パフォーマンスの最大限の発揮」に焦点を当てたサポート拠点である。

日本食の提供や体力回復のための様々な設備が完備されたもので、多くの選手が利用して効果を上げたようだ。

このように、まだまだメダル獲得上位の国に比べると小規模ではあるが、国がサポート体制を築き上げつつあることは日本のスポーツ界にとって大変いいことである。

この勢いで、**2020年の東京オリンピックの開催を実現したいものだ。**

オリンピック開催には財政面などのことで反対の意見もあるが、やはり、日本を元気にする効果は最大だと思う。**ロンドンオリンピックの感動を今の子供たちに自分の目で見てもらいたいものだ。**(もちろん私も一生の内では一度は見てみたいと強く思っている)そして、**その子供たちが日本のために将来を担っていく糧にしてほしいと強く思う。**

\* 本資料は投資判断となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘及び保険勧誘を目的として作成したものではありません。本資料の内容は作成基準日のものであり、将来予告なく変更されることがあります。また、本資料は信頼できると判断した情報等をもとに作成しておりますが、正確性、完全性を保障するものではありません。